

夏やすみ  
こども広場合言葉は  
**もしものときは“ういてまて！”**

7月29日（金）9：30～11：30まで、夏休みこども広場のイベント『もしものときは“ういてまて！”』という合言葉の水難事故予防学習会を開催し、小学生16名と保護者7名が熱心に受講しました。

講師には、「NPO 法人 鳥取森のようちえん 風りんりん」から3名の水難学会指導員をお迎えして、湖山西地区公民館では「実際にライフジャケットを着用させて①着用者の生存率は100%②正しい着用が大切③“もしものときは ういてまて！”の浮く方法」等水難を予防する貴重なお話を聞いた後、隣接する湖山西小学校のプールに移動し、“ういてまて”の実習指導を受けて、みんなが見事に“ういてまつ”姿勢を習得することができました。きっと、これからの水難予防に活かされるものと期待しています。



ライフジャケット  
着用の大切さ・正しい  
着用方法の指導





水難事故防止の映像を見ながら学習しました



湖山西小学校のプールで“ういてまで”の実習指導



夏やすみ  
こども広場

合言葉は

もしものときは“ういてまで！”



みんなが  
“ういてまで”の姿勢を  
見事に習得しました



実習指導終了あいさつ

最後にみんなで“ういてまで”の大型カードでアピール